

経 済 民 生 常 任 委 員 会 記 録

平成 30 年 10 月 17 日(水)午後0時 58 分～午後1時 09 分(9階 904 会議室)

○出席委員(9名)

委 員 長	石原洋三郎	副委員長	誉田 憲孝
委 員	佐々木 優	委 員	後藤 善次
委 員	斎藤 正臣	委 員	黒沢 仁
委 員	佐久間行夫	委 員	山岸 清
委 員	渡辺 敏彦		

○欠席委員(なし)

○市長等部局出席者(なし)

○議 題

「地域密着型プロスポーツチームとの連携による地域の活性化に関する調査」

- (1) 行政視察について
- (2) その他

午後 0 時58分 開 議

(石原洋三郎委員長) それでは、ただいまから経済民生常任委員会を開会いたします。

議題は、お手元に配付の印刷物のとおりです。

初めに、行政視察についてを議題といたします。

以前の委員会において、行政視察の視察先につきましては、正副委員長より提案させていただきました 6 案と、そこに委員会の中でご意見の出た町田市を加えた 7 案の中で調整させていただくことをご了承いただいたかと思います。その 7 案については、再度お手元に資料を準備いたしましたので、ご確認いただければと思いますが、調整の結果、今回 3 つに絞らせていただきました。その結果について、資料 1、福島市経済民生常任委員会行政視察について(案)をごらんください。

まず、1、日程についてですが、こちらについては事務連絡のメールでさきに皆さんにお知らせのとおり、11月 6 日から 8 日の日程となっております。

次に、2、行政視察先についてですが、11月 6 日火曜日の初日は神奈川県川崎市に伺いたいと考えております。川崎市では、川崎フロンターレと協働した地域連帯の向上、生涯スポーツの振興、青少

年の健全育成、都市イメージの向上、スポーツを支える環境整備の推進、地域経済の活性化等の取り組みを進めるとともに、市民のまちへの誇りと愛着心や連帯感を育み、市民のシンボルとなるプロスポーツを育成するとし、市を挙げて同クラブへ多角的に支援を行っており、それらの取り組みの現状やここまで深く市民へ定着できた経緯など、スポーツホームタウンを推進するにあたっての地道な地域密着活動の大切さを確認したいと考えております。なお、川崎市については市で管理している川崎フロンターレのメインスタジアム、等々力競技場も見せていただけるということでしたので、地域、市民、サポーター、みんなとつながる公園一体型スタジアムをコンセプトに平成27年度整備完了し、供用開始したメインスタンドを中心に現地視察をした後、午後に川崎市役所で実際のスポーツホームタウン推進の取り組みを聴取するスケジュールで考えております。

次に、同じ資料の3ページ目をごらんください。行程2日目の11月7日水曜日ではありますが、この日は東京都町田市に伺いたいと考えております。町田市には、F C町田ゼルビア、サッカー、あとA S Vペスカドーラ町田、フットサル、キヤノンイーグルス、ラグビーという町田市を拠点として活躍している3つのホームタウンチームがあり、サッカーチームのみにとどまらず、それぞれのホームタウンチームの支援と協働を推進しております。それらの複数チームに対するスポーツホームタウン推進の取り組みの現状とこれまでの支援、連携の経過や実際の効果について聴取したいと考えております。

次に、資料の4ページ目をごらんください。行程3日目の11月8日木曜日ではありますが、視察最終日は長野県松本市に伺いたいと考えております。松本市では、松本山雅F Cの集客力及び求心力を生かし、みるスポーツなどによる地域振興や中心市街地への誘客などにつなげ、市民の健康増進や交流、スポーツ振興を図る事業を行うなど、プロスポーツチームを地域活性化の足がかりとして継続的かつ多角的に支援を行っております。それらの取り組みの現状とこれまでの支援、連携の経過、市民へのチームの定着度合いがJリーグトップクラスまで深まった要因などを聴取したいと考えております。

以上、今回は3つの自治体を正副委員長より視察先としてご提案させていただきましたが、いかがでありますでしょうか。よろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(石原洋三郎委員長) よろしければ、今回はこのような視察日程で進めさせていただきたいと思えます。

なお、次回の委員会で宿泊先なども入れ込んだ行程表を配付したいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

次に、そのほかに移ります。

初めに、10月28日の福島ユナイテッドF Cの試合会場の視察の件です。当日のスケジュールをお示しする前に、今回の試合会場への入場についてですが、クラブのさまざまなご配慮で、当日はチケット代などの負担なしで簡単なバックヤードツアーも行っていていただくなど、お忙しい中、さまざまなご

対応をいただけることとなりました。また、当日は3,000人チャレンジマッチという本市の主催イベントとなっており、議長や市長も来賓で参加する予定となっております。さらに、経済民生の委員の皆様以外のほかの議員の皆様へもご招待という形でレターボックスで招待状を配付し、参加を広く呼びかけているとのことでございます。今回の観戦については、委員会の正式な活動ではなく、任意の活動ではありますが、このような大きなイベントでもありますので、なるべく日程をご調整の上、委員の皆様にはご参加していただきたいと考えておりますので、改めてよろしくお願いいたします。

なお、経済民生の委員用の当日のタイムスケジュールについては、お手元の資料2の3をごらんいただければと思います。招待で参加するほかの議員の皆様とは予定が異なり、集合時間は11時15分となっております。集合場所はスタジアムメインゲートということで、資料2裏面をごらんいただきたいと思いますが、星印の場所となっておりますので、ご確認願います。

また、会場のIDパス発行のため、当日の参加者を事前にお知らせいただきたい旨の依頼がクラブよりございましたので、この場で再度出欠を確認し、経済民生の委員の分だけまとめて事務局のほうから報告したいと思います。

皆様、ご都合どうでしょうか。

（山岸 清委員）出席します。

（渡辺敏彦委員）欠席します。

（後藤善次委員）欠席です。

（佐久間行夫委員）済みません。欠席です。

（石原洋三郎委員長）出席は4名ですか。

（山岸 清委員）もう一回手挙げてみたら。

（石原洋三郎委員長）出席できる方。4名ということで。

またなお、当日はクラブ側で駐車場の確保もしていただけることとなっております。事前に車種とナンバーを教えていただきたいという依頼もありましたので、後ほど確認させていただきます。駐車場所が確定いたしましたら別途ご連絡申し上げますので、どうぞよろしくお願いいたします。

また、今回どうしても参加できない委員の皆様におかれましては、後日のいずれかの日程で各自必ず試合観戦を行っていただき、会場の雰囲気等を視察していただければと思います。後日、委員会で会場の雰囲気、印象等について各委員より意見をいただく機会も設定したいと考えておりますので、ご対応くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

次に、次回の委員会の日程の確認ですが、次回は10月25日木曜日午前11時からとなりますので、よろしくお願いいたします。

そのほか皆様から何かございますでしょうか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

（石原洋三郎委員長）なければ、以上で経済民生常任委員会を閉会いたします。

午後 1 時09分

散 会

経済民生常任委員長 石原 洋三郎